

第17回 みえる輪ネット

三重県南部医療的ケア地域支援連携会議

今回は、参加者から多くの要望をいただいている、非常用電源を確保するために支援者として必要な知識と、こどものフィールドである学校における看護師の役割について、講演を通して、地域として支援の向上を目指しオンライン形式で開催します。皆様のご参加を待ちしております。

開会のあいさつ：松阪市健康福祉部こども局子ども発達総合支援センターそだちの丘

所長 荒木章次 氏（みえる輪ネット 世話人）

【プログラム】（紹介文、顔写真はHPより引用）

講演「医療的ケア児の非常時電源確保を支える」

認定NPO法人アンビシャス 沖縄県難病相談支援センター 副理事長
照喜名 通 氏



クローン病患者、団体発起人。当事者の立場から難病患者の相談員を担う。難病支援の業績が認められ 2008 年に難病患者として初の沖縄コロニー大賞受賞。看護師専門学校では非常勤講師、難病患者代表として県の各種委員会に積極的に参加。理事長をはじめ理事会の指導のもと団体運営の現場責任者としてアンビシャスを運営。

講演「学校で働く看護師の役割」

医療法人財団はるたか会 Nurse Fight 担当
植田 陽子 氏



1992年国立小児病院に看護師として入職。1993年市立豊中病院に転職。2001年豊中市教育委員会事務局に異動。2008年豊中市立小中学校における医療的ケアのマネージメント業務開始。2021年豊中市を退職し「Nurse Fight」を設立。

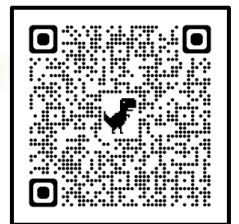
閉会のあいさつ：※ 次回開催担当圏域の関係者にて調整中

参加方法：申込フォームよりお申込み

⇒QRコードまたは以下URL

<https://forms.gle/rEUw9XihC85TDhHG9>

申込締切 11月14日(月)



2022年
11月20日(日)
10:00~12:00

- 当日の研修用URL等は11月16日(水)にお知らせします。
- 11月17日(木)までに研修用URL等のメールが届かない場合は下記のお問合せ先メールアドレスまでご連絡ください
- 開催時間になりましたら安定した通信環境にて参加準備をお願いします。なお、オンライン接続に関するなどでこへの問合せはご遠慮ください。

お問合せ：(0596)53-0010 メール：nemu02@meiwa-saiseikai.jp

事務局：済生会明和病院なでしこ（青木、村山、倉井、別所）